

柔道整復科

施設見学3

対象	3年次	開講期	前期	区分	必※	種別	講義	時間数	15	単位	1
担当教員	後藤晃弘、有山敦士、宮本功三、杉本知、加藤健太、秋田雄大			実務経験	有	職種	柔道整復師(接骨院にて勤務経験あり)				

授業概要

様々な施設を訪問し社会人として見分を広めます。

到達目標

医療を学ぶ最終学年として現場での経験はもとより、医療人になるための様々な考え方などを学びます。柔道整復師に必要な患者に対する接し方などを様々な視点からとらえることが目標である。

授業方法

見学施設として、施術所、病院、診療所、介護老人施設、体育施設、各種スポーツ大会会場をはじめとして、一般企業や教育施設、福祉施設も対象とする。

成績評価方法

出席状況や見学態度と課題提出を総合的に評価する

履修上の注意

医療人としてのキャリア形成の観点から、演習見学中の私語や態度ならびに服装などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提としたマナーで見学に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者は単位の履修ができない。

教科書教材

無し

回数	授業計画
第1回	体育施設見学等
第2回	接骨院見学等
第3回	病院・診療所見学等

柔道整復科

施設見学 4

対象	3年次	開講期	後期	区分	必※	種別	講義	時間数	15	単位	1
担当教員	後藤晃弘、有山敦士、宮本功三、杉本知、加藤健太、秋田雄大			実務経験	有	職種	柔道整復師(接骨院にて勤務経験あり)				

授業概要

様々な施設を訪問し社会人として見分を広めます。

到達目標

医療現場等で柔道整復師に必要な事を学びます。3年間学んだ知識を活かし、現場で役立つための力を伸ばします。患者に対する様々な対応を考えられるようになることが目標である。

授業方法

見学施設として、施術所、病院、診療所、介護老人施設、体育施設、各種スポーツ大会会場をはじめとして、一般企業や教育施設、福祉施設も対象とする。

成績評価方法

出席状況や見学態度と課題提出を総合的に評価する

履修上の注意

この授業では、医療人としてのキャリア形成の観点から、演習見学中の私語や態度ならびに服装などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提としたマナーで見学に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者は単位の履修ができない。

教科書教材

無し

回数	授業計画
第1回	接骨院見学等
第2回	病院・診療所見学等
第3回	介護老人施設見学等